

The background of the slide is a close-up photograph of hands assembling a puzzle. Most of the puzzle pieces are white, but one piece in the upper left quadrant is a vibrant red. The hands are positioned around the red piece, suggesting it is being placed or adjusted. The lighting is soft, highlighting the texture of the puzzle pieces and the skin of the hands.

CloudnetへのコンフィグのBackupとRestore



- 01 バックアップ対象の機器を特定する
- 02 Cloudnetへ装置のコンフィグをUploadして保存
- 03 Cloudからsave forceコマンドを実行
- 04 自動バックアップ機能
- 05 バックアップされたコンフィグを機器に復元

バックアップ対象の機器を特定する

ブランチを選択する

The screenshot shows the Cloudnet interface with the following elements:

- Top Navigation Bar:** Contains "ネットワーク" (Network), "スマートO&M", "SD-WAN", and "サービス".
- Left Navigation Menu:** Contains "ネットワーク", "ダッシュボード", "サイト", "デバイス", "組織", "クライアント", "モニタリング", "設定", "メンテナンス", "メッセージ", and "システム".
- Modal Window:** Titled "ブランチ : TRAINING", it shows a search input "ブランチ名を入力してください" and a list of branches: "TRAINING", "DEMO", "INSTRUCTOR_LAB", and "STUDENT_LAB".
- Main Content Area:** Displays a list of devices with columns for "Converged Sce...", "0 / 0", "デバイス", and "AP / 端末". It also includes "モニタ" and "スマートO&M" options.

Annotations in the image:

- ①:** Points to the "ネットワーク" menu item in the top navigation bar.
- ②:** Points to the "ダッシュボード" menu item in the left navigation menu.
- ③:** Points to the "INSTRUCTOR_LAB" branch in the modal window.

バックアップ対象の機器を特定する

サイトを選択する

The screenshot displays the Cloudnet dashboard interface. The top navigation bar includes 'ネットワーク', 'スマートO&M', 'SD-WAN', and 'サービス'. The left sidebar lists various management functions: 'ネットワーク', 'ダッシュボード', 'サイト', 'デバイス', '組織', 'クライアント', 'モニタリング', '設定', 'メンテナンス', 'メッセージ', and 'システム'. The main content area is titled 'サイト' and shows a summary for 'アカウント' with 9 sites. A donut chart indicates 2 sites are selected (1 normal, 1 fault). Below this, there are sections for 'デバイス' (AC: 0/1, Switch: 1/3) and '警報'. On the right, there are two site selection cards: 'COMMON' (4 devices, 0/0 AP/End) and 'INSTRUCTOR' (0 devices, 0/0 AP/End). The 'COMMON' card is highlighted with a red box. At the bottom, it shows 'Total entries: 2, current entries: 1 - 2. Page 1 of 1'.

Cloudnet

ネットワーク スマートO&M SD-WAN サービス

ネットワーク ブランチ: INSTRUCTOR_LAB

ダッシュボード サイト

アカウント 9

サイト

2 サイト

● 正常 1
● 故障 1

デバイス

AC 0/1
スイッチ 1/3

警報

+追加 修正 削除 その他機能 アカウントのすべてのサイトを確認する

COMMON
Converged Sce... ★★★★★
4 0/0
● デバイス ● AP/端末
モニタ スマートO&M

INSTRUCTOR
Converged Sce... ★★★★★
0 0/0
● デバイス ● AP/端末
モニタ スマートO&M

Total entries: 2, current entries: 1 - 2. Page 1 of 1

バックアップ対象の機器を特定する

装置カテゴリーを選択

The screenshot displays the Cloudnet management interface. The left sidebar contains navigation options: ネットワーク, ダッシュボード, サイト (highlighted), デバイス, 組織, クライアント, モニタリング, 設定, メンテナンス, メッセージ, システム. The main content area shows the 'サイト' (Site) overview for 'INSTRUCTOR_LAB' at 'COMMON'. A radar chart displays metrics: デバイスのオンライン率, システム状況, 稼働時間, アラーム深刻度, and バイバージョン. A summary table lists: デバイスのオンライン率 (3 offline), デバイスバージョン (all offline), 稼働時間 (3 offline), 警報 (no alarms), and システム状況 (good). Below, the 'サイト概要' section shows three device categories: Cloudnet, スイッチ (Switch), and AC. The 'スイッチ' category is highlighted with a red box, showing 1 online device and 3 total devices. The 'AC' category shows 0 online devices and 1 total device.

カテゴリー	オンラインデバイス数	デバイス総数
Cloudnet	0	0
スイッチ	1	3
AC	0	1

バックアップ対象の機器を特定する

装置を選択

Cloudnet
ネットワーク スマートO&M SD-WAN サービス

- ネットワーク
- クライアント
- モニタリング
- 設定
- メンテナンス
 - ソフトウェアの更新
 - プライベートバージョン
 - コマンドヘルプ
 - ファイルシステム
 - コンフィグの復元
 - コンフィグ比較
 - デバイス操作
 - ヘルスチェック
 - ツール
 - デバイス交換
- メッセージ

ブランチ: INSTRUCTOR_LAB サイト: COMMON ▾ デバイスの選択: IRF ▲

コンフィグの復元

説明: 1. 一部製品のみが本機能をサポートしています
2. システムは、スケジュールどおり 01:00 から 04:00 まで
日曜日に自動バックアップを実行します。毎月を選択すると、

復元点生成総数 0

最近の復元点の生成 <无> <无>

最近発生した原因 <无>

デバイスリスト 検索

デバイス名	状態	デバイスシリアル番号	デバイスタイプ	型番
S5560	オンライン	210235A3MNM18AA0000D	スイッチ	S5560X-34S-EI
WX1840H S5560	オフライン	219801A18A9221Q00008	AC	WX1804H-PWR
S5120V2	オフライン	219801A1QJ9214Q0002F	スイッチ	S5120V2-10P-P...
IRF	オフライン	210235A3MNMIRFIRF5102	スイッチ	S5560X-34S-EI

Total entries: 4 , current entries: 1 - 4. Page 1 of 1

2023年11月

月	火	水	木	金	土	日
30日	31日	1日	2日	3日	4日	5日
6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日
13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日

+ 追加
自動バックアップ

ファイル名	作成時間
データ	



- 01 バックアップ対象の機器を特定する
- 02 Cloudnetへ装置のコンフィグをUploadして保存
- 03 Cloudからsave forceコマンドを実行
- 04 自動バックアップ機能
- 05 バックアップされたコンフィグを機器に復元

Cloudnet(=current-configをBackup

[+追加]を選択

Cloudnet

ネットワーク スマートサービス

ブランチ: INSTRUCTOR_LAB サイト: 一般 デバイスの選択: S5560

コンフィグの復元

説明: 1. 一部製品のみが本機能をサポートしています
2. システムは、スケジュール進行 01:00 から 04:00 までオンラインデバイスの自動バックアップで 06:00 から 09:00、11:00 から 13:00、19:00 から 21:00 毎週を選択すると、システムは毎週日曜日(月を選択すると、システムは毎月 1 日に自動バックアップを実行します。

② メンテナンス

- ソフトウェアの更新
- プライベートバージョン
- コマンドヘルプ
- ファイルシステム
- ③ コンフィグの復元
- コンフィグ比較
- デバイスの操作
- 健康チェック
- ツール

① ネットワーク

復元ポイント生成総数 0

最近の復元ポイントの生成 <なし> <なし>

最近発生した原因 <なし>

復元時間 2023-11-22 13:42:11

復元の原因 テスト01

復元ファイル [オアシス1700628018686.cfg](#)

復元記録 [復元記録履歴](#)

2023年11月

④ +追加 自動バックアップ

月	火	水	木	金	土	ファイル名	作成時間	作成原因
30日	31日	1日	2日	3日	4日			データなし
6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日		

Cloudnet(にcurrent-configをBackup(続き)

Backupする理由を分かり易くコメントする

Cloudnet

ネットワーク スマートサービス

ネットワーク
クライアント
モニタリング
設定
メンテナンス
コンフィグの復元
コンフィグ比較
デバイスの操作
健康チェック
ツール

ブランチ:
コンフィグ

復元点を作成しています、作業に時間がかかりますので、しばらくお待ちください ③

説明:
2.システムは、スケジュール進行 01:00 から 01:00 までです。このスケジュールは、システムが毎月 1 日 01:00 に実行されます。このスケジュールを選択すると、システムは毎月 1 日 01:00 に実行されます。

新規復元点

作成原因: ① 2023-11-22_version|

復元ファイルのみ生成
 復元ファイルを生成し、本ファイルをメインとした次の起動プロファイル

② 確定 キャンセル

2023年11月

月	火	水	木	金	土	日	ファイル名	作成時間	作成原因
30日	31日	1日	2日	3日	4日	5日			データなし
6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日			

Cloudnet(にcurrent-configをBackup(続き)

Backupされたファイルの中身を表示します

```
設定ファイル詳細
#
version 7.1.070, Release 6628P35
#
sysname H3C
#
telnet server enable
#
irf mac-address persistent timer
irf auto-update enable
undo irf link-delay
irf member 1 priority 1
#
lldp global enable
#
password-recovery enable
#
vlan 1
#
stp port-log instance 0 to 4094
stp port-log vlan 1 to 4094
stp global enable
#
interface NULL0
#
interface Vlan-interface1
```

作成時間	作成原因	操作
2023-11-22 17:42:29	2023-11-22_version	 

第 1 ~ 1 エントリーを表示する(総計 1 エントリー)

トップ頁 前頁 次頁 末頁 頁毎 10

current-configとsaveされたコンフィグが同じとは限りません

```
COM4:9600baud - Tera Term VT
ファイル(F) 編集(E) 設定(S) コントロール(O) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)
<S5560X-34S-EI> dis diff current-configuration configfile flash:/startup.cfg
--- Current configuration
+++ flash:/startup.cfg
@@ -1,7 +1,7 @@
#
version 7.1.070, Release 6628P35
#
- sysname S5560X-34S-EI
+ sysname H3C
#
telnet server enable
#
@@ -123,7 +123,6 @@
combo enable auto
#
interface M-GigabitEthernet0/0/0
- ip address 192.168.0.1 255.255.255.0
#
interface Ten-GigabitEthernet1/0/29
port link-mode bridge
<S5560X-34S-EI>
```

つまり、この操作では本体でsaveは行われません。従ってBackupする前に両者を同期しておく必要があります。



- 01 バックアップ対象の機器を特定する
- 02 Cloudnetへ装置のコンフィグをUploadして保存
- 03 Cloudからsave forceコマンドを実行
- 04 自動バックアップ機能
- 05 バックアップされたコンフィグを機器に復元

以下の操作で機器でsave forceコマンド実行

Current-Configをsaveすることにより保存されたコンフィグとの不整合はなくなります

デバイス情報

リフレッシュ 削除 再起動 ローカル管理 CLIヘルパー ファイルシステム その他機能 ②

	状態	デバイス名	シリアル番号	タイプ	
① <input checked="" type="checkbox"/>	●	S5560	210235A3MNM18AA0000D	Switch	クラウド接続をreset アップグレードバージョン ③ <input checked="" type="checkbox"/> コンフィグ保存
<input type="checkbox"/>	●	S5120V2	219801A1QJ9214Q0002F	Switch	R-LI
<input type="checkbox"/>	●	IRF	210235A3MNMIRFIRF5102	Switch	S5560X-34S-EI

Total entries: 3 , current entries: 1 - 3. Page 1 of 1



- 01 バックアップ対象の機器を特定する
- 02 Cloudnetへ装置のコンフィグをUploadして保存
- 03 Cloudからsave forceコマンドを実行
- 04 **自動バックアップ機能**
- 05 バックアップされたコンフィグを機器に復元

自動バックアップをONにする

? ヒント

自動バックアップを有効にしますか？

確定

キャンセル

+ 追加

自動バックアップ

設定復元

	ファイル名	作成時間	作成原因	操作
<input checked="" type="radio"/>	oasis1700642542866.cfg	2023-11-22 17:42:29	2023-11-22_version	:☰ ☒
<input type="radio"/>	oasis1700643697262.cfg	2023-11-22 18:01:45	2023-11-22_version2	:☰ ☒

第 1 ~ 2 エントリーを表示する(総計 2 エントリー)

トップ頁

前頁

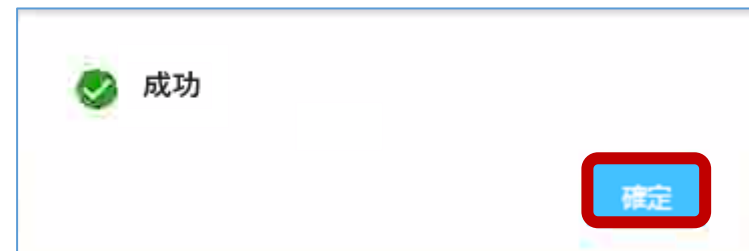
次頁

末頁

頁毎

10 ▾

バックアップ間隔、回数を設定



+ 追加 自動バックアップ バックアップ間隔 毎日 ▼ バックアップコピーの最大数 3 ▲ 設定復元

	ファイル名	作成時間	作成原因	操作
<input type="radio"/>	oasis1700642542866.cfg	2023-11-22 17:42:29	2023-11-22	☰ ☒
<input type="radio"/>	oasis1700643697262.cfg	2023-11-22 18:01:45	2023-11-22	☰ ☒

第 1 ~ 2 エントリーを表示する(総計 2 エントリー)

トップ ▲ 10 ▼ 次頁 末頁 頁毎 10 ▼

自動バックアップで保存されたコンフィグの確認

設定ファイル詳細

```
#
version 7.1.070, Release 6628P35
#
sysname S5560X-34S-EI
#
telnet server enable
#
irf mac-address persistent timer
irf auto-update enable
undo irf link-delay
irf member 1 priority 1
#
lldp global enable
#
password-recovery enable
#
vlan 1
#
vlan 13
#
vlan 22
#
vlan 40
#
vlan 130
```

確定 キャンセル

バックアップ間隔 毎日 ▼ バックアップコピーの最大数 10 ▼ 設定復元

作成時間	作成原因	操作
2023-11-22 18:01:45	2023-11-22_version2	☰ ☒
2023-11-24 12:30:12	Auto Backup	☰ ☒

トップ頁 前頁 次頁 末頁 頁毎 10 ▼



- 01 バックアップ対象の機器を特定する
- 02 Cloudnetへ装置のコンフィグをUploadして保存
- 03 Cloudからsave forceコマンドを実行
- 04 自動バックアップ機能
- 05 **バックアップされたコンフィグを機器に復元**

バックアップされたコンフィグを機器に復元

設定復元原因

復元原因の作成: **最新版に問題あり。元に戻す。**

確定 キャンセル

+ 追加 自動バックアップ バックアップ間隔 毎日 バックアップコピーの最大数 10 **設定復元**

	ファイル名	作成時間	作成原因	操作
<input type="radio"/>	oasis1700642542866.cfg	2023-11-22 17:42:29	2023-11-22_version	:≡ 𐀀
<input checked="" type="radio"/>	oasis1700643697262.cfg	2023-11-22 18:01:45	2023-11-22_version2	:≡ 𐀀

第 1 ~ 2 エントリーを表示する(総計 2 エントリー)

トップ頁 前頁 次頁 末頁 頁毎 10

復元された機器のCurrent-Configと保存との差異

```
<S5560X-34S-EI>dis diff current-configuration configfile
```

```
flash:/startup_new.cfg
```

```
--- Current configuration
+++ flash:/startup_new.cfg
@@ -16,10 +16,23 @@
#
vlan 1
#
+vlan 13
+#
+vlan 22
+#
+vlan 40
+#
+vlan 130
+#
    stp port-log instance 0 to 4094
    stp port-log vlan 1 to 4094
    stp global enable
#
+interface Bridge-Aggregation101
+ port link-type trunk
+ port trunk permit vlan 1 13 22 40 130
+ link-aggregation mode dynamic
+#
interface NULL0
#
```

```
interface Vlan-interface1
@@ -127,9 +140,15 @@
#
interface Ten-GigabitEthernet1/0/29
    port link-mode bridge
+ port link-type trunk
+ port trunk permit vlan 1 13 22 40 130
+ port link-aggregation group 101
#
interface Ten-GigabitEthernet1/0/30
    port link-mode bridge
+ port link-type trunk
+ port trunk permit vlan 1 13 22 40 130
+ port link-aggregation group 101
#
interface Ten-GigabitEthernet1/0/31
    port link-mode bridge
@@ -157,7 +176,11 @@
line vty 0 63
    user-role network-operator
#
- info-center logbuffer size 1024
+ info-center format rfc5424
+ info-center timestamp loghost no-year-date
+ info-center logbuffer size 20
+ info-center source LAG monitor level
informational
+ info-center syslog trap buffersize 32767
#
```

```
ssh server enable
#
@@ -221,6 +244,12 @@
    password hash
$h$6$w2eUC9m+effxITqc$6qw==
    service-type telnet http https ssh
    authorization-attribute user-role network-admin
+ authorization-attribute user-role network-
operator
+#
+local-user guest class network
+ password cipher
$c$3$DXjZ+mr9Cov2E9e5RE4csjVJ640sb3XO
ANgQpek=
+ service-type lan-access
+ service-type portal
    authorization-attribute user-role network-
operator
#
    security-enhanced level 1
<S5560X-34S-EI>
```

以下の操作で機器でsave forceコマンド実行

Current-Configをsaveすることにより保存されたコンフィグとの不整合はなくなる

デバイス情報

リフレッシュ 削除 再起動 ローカル管理 CLIヘルパー ファイルシステム その他機能 ②

	状態	デバイス名	シリアル番号	タイプ	
① <input checked="" type="checkbox"/>	●	S5560	210235A3MNM18AA0000D	Switch	クラウド接続をreset アップグレードバージョン ③ <input checked="" type="checkbox"/> コンフィグ保存
<input type="checkbox"/>	●	S5120V2	219801A1QJ9214Q0002F	Switch	R-LI
<input type="checkbox"/>	●	IRF	210235A3MNMIRFIRF5102	Switch	S5560X-34S-EI

Total entries: 3 , current entries: 1 - 3. Page 1 of 1

H3C

The Leader in Digital Solutions

www.h3c.com